

# 内定者の声

～プロフィール & 試験対策 & 官庁訪問体験記～

Entry sheet

Online

Schedule?

Exam?

令和3年度 (2021年度) 入省予定  
環境省総合職理工系

## はじめに

「内定者の声」を手にとっていただき、ありがとうございます。本書は未来の仕事仲間たる皆さんの不安や疑問を解消するために、内定者の私たちが作成したものです。第一部では「内定者はどのような人か」、第二部では「公務員試験をどのように乗り切ったか」、第三部では「官庁訪問はどうだったか」について記載しています。ぜひご参考にしてください！

2020年12月 環境省総合職理工系内定者一同

### 《本冊子の構成》

#### はじめに

#### 第一部 内定者のプロフィール (P.2~19)

- 基本データ（学科/専攻、性別、年齢、試験区分、就活スケジュールなど）
- 志望動機
- 環境省を志望される方へのメッセージ など

#### 第二部 国家公務員採用一般職試験 体験記 (P.20~29)

- 勉強量について
- 勉強内容・試験内容について

#### 第三部 官庁訪問 体験記 (P.30~42)

- 環境省の官庁訪問について
- 官庁訪問参加による 体験記(質問形式)

#### おわりに

※ 環境省 Web サイトでも公開しております。  
([http://www.env.go.jp/guide/saiyo/cat\\_g2/from\\_pe/](http://www.env.go.jp/guide/saiyo/cat_g2/from_pe/))

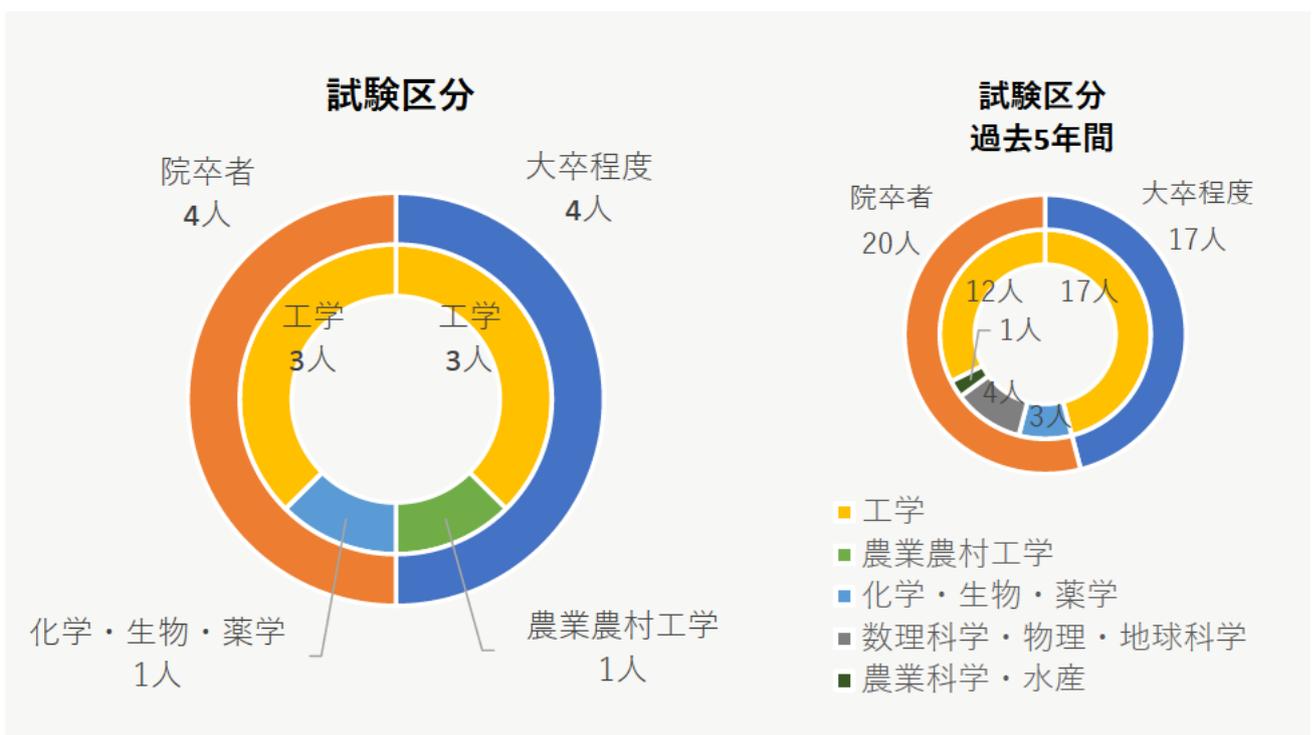
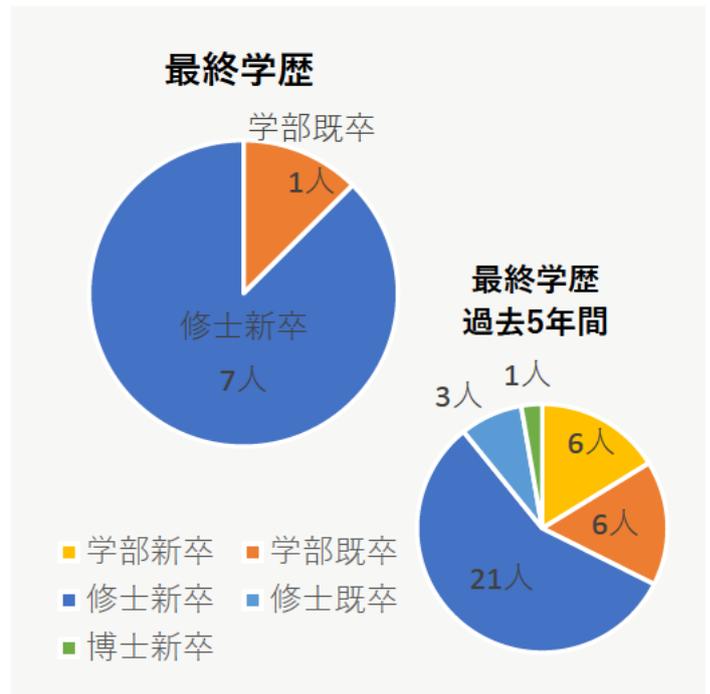
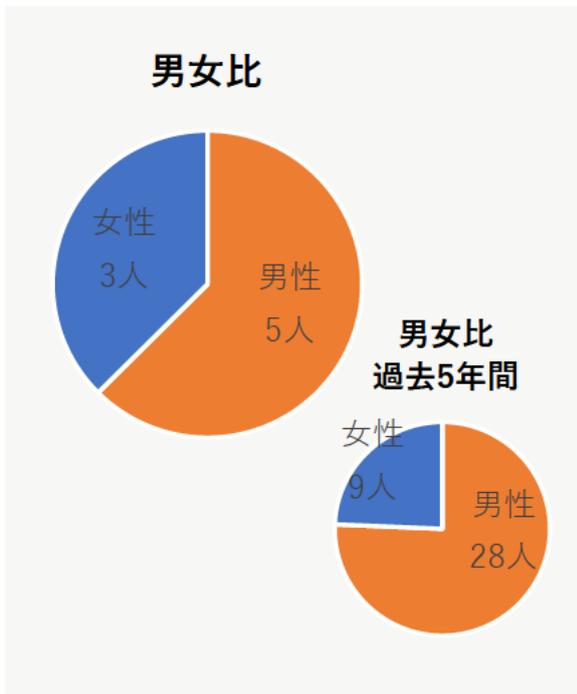
#### 《注意》

令和2年度の官庁訪問は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、リモートによる説明会・面接等が実施され、例年とは大きく異なるものとなりましたのでご注意ください。最新の情報については人事院国家公務員試験採用情報 NAVI (<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>) でご確認ください。

# 第一部 内定者のプロフィール

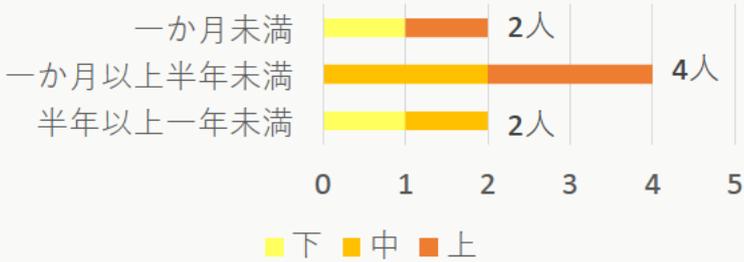
令和3年度入省予定の総合職理工系内定者は、**全8名**となりました。第一部では、まず今年の内定者の内訳を過去5年間(平成28年から令和2年まで)のデータと併せて概説したのち、内定者各人のプロフィールを掲載しています。また、個人情報保護の観点から実名の代わりに各内定者のペンネームを使用しています。あらかじめご了承ください。

## ■ 基本情報編

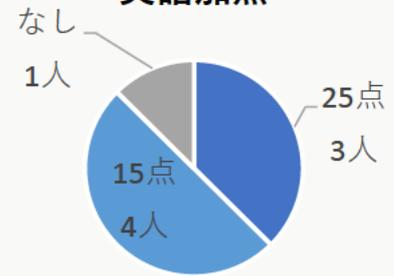


## ■ 公務員試験編

### 一次試験までの勉強期間と席次



### 英語加点



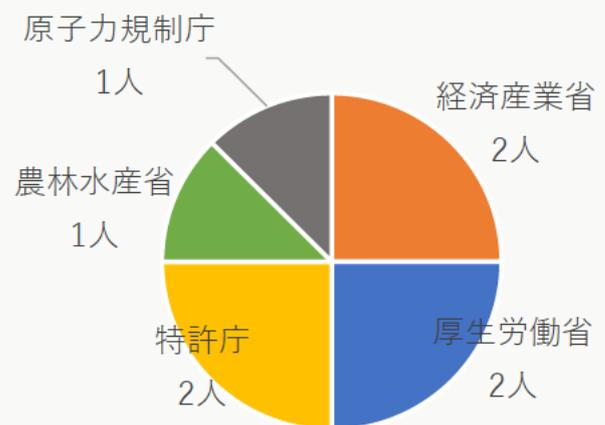
## ■ 説明会/官庁訪問編

### 環境省の説明会参加回数

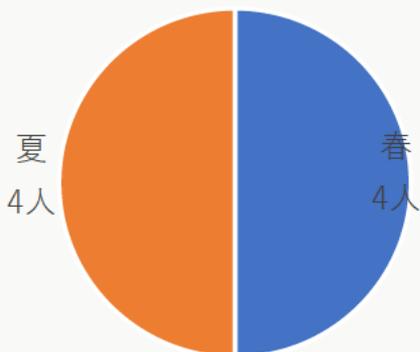


※今年オンライン説明会への参加者が多かった。

### 併願した官庁

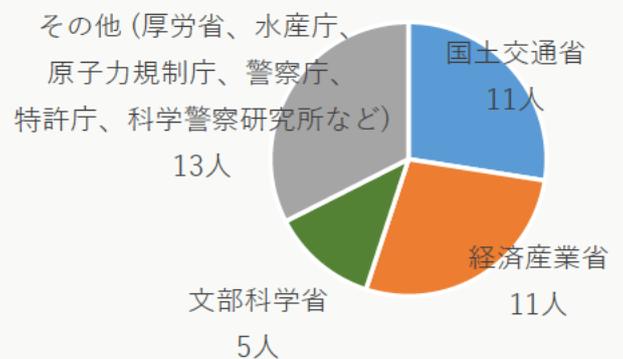


### 官庁訪問時期



官庁訪問は例年、春季と夏季の2度実施され、原則1日1官庁のみ訪問可能です。今年の内定者で最も多かったのは1日目の訪問者で、その人数は、春夏あわせて6人でした。

### 併願した官庁 過去5年間



### 主な併願進路

コンサル(環境系など)/シンクタンク/政策金融/IT(Sier:システムインテグレーター)/インフラ/電力会社/メーカー(化学系など)/進学 など

※今年の内定者8人のうち2人は併願官庁なし。  
※併願した官庁については複数官庁の併願あり。

# せり鍋(院卒・女・25歳)

## ■ プロフィール

試験  
工学

大学所在地・学科・専攻  
宮城県・環境科学研究科・  
先進社会環境学専攻

研究  
CuナノワイヤとZnO薄膜による  
高安定な透明導電膜の形成

部活・サークル  
交響楽(学部3年まで)

併願進路(民間など)  
環境系コンサル・  
独法など

併願進路(公務員)  
特許庁・  
原子力規制庁

環境省で興味のある仕事  
環境問題の国際協力・  
途上国支援・環境技術の普及

趣味・好きなもの  
旅行・豆腐・蕎麦・  
ジンジャーハイボール

座右の銘  
人の振り見て  
我が振り直せ

## ■ 就活スケジュール

民間就活

公務員就活

大学  
3年

環境・エネルギー分野への就職を考える。

● 9月 エネルギー・原子力系のインターンに参加。

● 2月 原子力規制庁のインターンに参加。

4年

公務員も考え始めるが、研究を続けた  
かったので院進を決意。

● 8月 経済産業省のインターンに参加。

● 9月 環境省のインターンに参加。

大学院  
1年

● 10-12月 海外に行きたいと思い立ち国際  
協力関係のインターンに参加、  
タンザニアで過ごす。

2年

行きたい業種が絞り切れなかったため、  
公務員と民間を併願することに。

● 3月 民間の選考スタート、メーカーの  
技術職や独法を受けるが内定を貰えず...

● 6月 事前面談会、いくつか省庁を訪問するが  
志望省庁を環境省に決める。

★ 7月 官庁訪問 → 環境省内々定

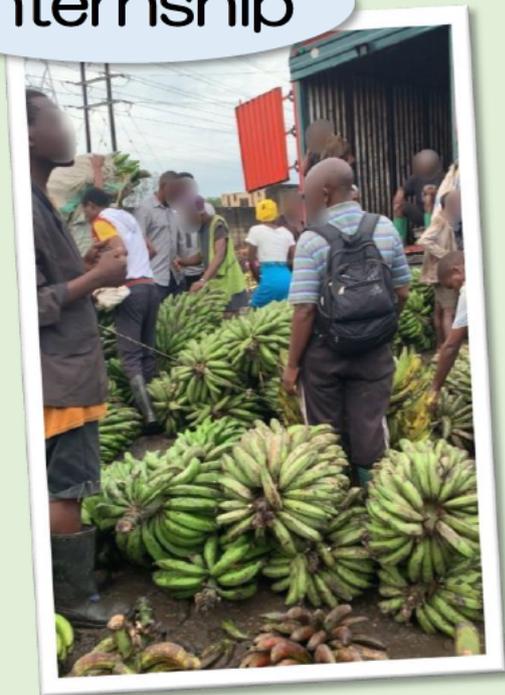
★ 8月 公務員試験合格。環境系コンサルと  
環境系の独法から内定を貰う。

Travel



趣味は旅行で、特にアジア圏を旅行  
していました！コロナが収束してま  
たどこかに行けることを願っていま  
す...

## Internship



インターンではバナナの物流事業を担当していました。毎日がとても新鮮で、修士の研究を少し犠牲にしても行く価値があったと思っています！

## ■ 志望動機

もともと環境問題への関心は何となくあって、環境負荷を低減する技術を開発したいと考え、環境材料の研究室に所属しました。学部の際は、環境に携わることができ、かつ自分の研究とも近い材料系のメーカーやエネルギー系の技術職への就職を考えていました。

一方で、研究や就活を進めていくうちに、科学技術は利用されてこそ問題解決の力を発揮すると思え、技術者よりもそれを支える仕事がしたいと思うようになりました。また、環境問題は技術開発だけでなく経済や社会の持続可能性を考慮しなければなりません。“環境”という大きな枠組みに関わる問題を解決するために、多面的な視野で環境に携わりたいと思い環境省を志望しました。

インターンや説明会・事前面談会で会った職員の方々も熱い思いを持った方が多く、「この職場で一緒に働きたい！」と思ったこと、スケールの大きい仕事が魅力的に感じたことも環境省を志望した決め手です。

## ■ 就活を通じた成功談・失敗談

興味のあるインターンに積極的に参加し、色々な方の話が聞けました。「就活のため」というよりも、自分の興味や関心に沿って行動していました。悔いのない学生生活を送ることが一番就活にプラスになると思います。

(民間は)少しでも興味がある企業は受けるようにしていましたが、志望順位が定まらずに、上手くアピールできなかった企業が多かったです。官庁訪問のための面接練習と考えれば無駄ではなかったのかもしれませんが…

## ■ 環境省を志望する方へ

自分の思いに正直になって、妥協せずに頑張ってください！自分が本当にやりたいことを見極める就活にしてほしいです。

省庁の就活は自分の価値観と省庁の価値観とのマッチングだと思います。特に環境省は、官庁訪問でじっくり話を聞いてくれるので、自分の考えや思いを整理してたくさん伝えることのできる良い機会です。

これを読んでいる皆さんが納得のいく職場に(できれば環境省に!)入ることを願っています！

## Favorite



お蕎麦が大好きで、1人で蕎麦屋に飲みに行ったりします。社会人になったらお蕎麦屋さん巡りをしたいと思います！

# 公ペンくん(院卒・男・25歳)

## プロフィール

試験 農業農村工学	大学所在地・学科・専攻 京都府・農学研究科・ 地域環境科学専攻	研究 フィルダム内部を流れる浸透流と パイピングの数値解析
部活・サークル スキー・ 農業ボランティア	併願進路(民間など) 電力会社・Sler*	併願進路(公務員) 農林水産省
環境省で興味のある仕事 地方活性化・ 再生可能エネルギー	趣味・好きなもの 天体観測・少年漫画・ SF映画・プリン	座右の銘 Imagination creates the future.

\* システムインテグレーター

## 就活スケジュール

民間就活

公務員就活

大学	
1年	一般教養科目とサークル活動等に勤しむ。(=就活に向けては何もしていない)
2年	専攻の研究室や先輩方の進路を少し調べる。
3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 5月 農林水産省の説明会</li> <li>● 9月 近畿農政局のインターン</li> <li>● 12月 ゼネコンのインターン</li> <li>● 3月 国家総合職の試験を申し込む。</li> </ul>
4年	★ 6月 <b>何とか公務員試験に合格する。</b> その後、大学院試験勉強を始める。
大学院	
1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 6月 夏インターンに向けてESを書き始める。</li> <li>● 8、9月 IT系、電力系の企業を中心に数社のインターンに参加。</li> <li>● 12月 IT系企業一社から内々定を貰う。</li> </ul>
2年	★ 6月 <b>春期官庁訪問で環境省から内々定をいただく。</b>

## Club



長野県のスキー場の頂上で撮影した写真です。隣の山のスキー場が見えています。学部生時代の春休みの大半を雪国で過ごしました。

## Agriculture



南高梅で有名な和歌山の梅農園で撮った写真です。サボっているように見えますが、頑張って熟した梅を拾っている最中です。

## ■ 志望動機

### \* 環境省を志望した理由 \*

私は農業や農村地域と関わった経験から地域振興を実現したいと考えていました。そこで、注目したのが気候変動への対応や循環型社会形成といった環境というキーワードであり、この考えに合致する取り組みを行っていたのが環境省でした。

### \* 国家公務員を志望した理由 \*

大局的な視点や考え方を持って仕事ができる、そして、日本全体に影響を及ぼしうる政策立案に携わることができるからです。今後の人生は多くを仕事に費やすと考えた時に、誰にでもできる訳ではないが誰かがやらなければならないというやりがいのある国家公務員の仕事に惹かれました。

### \* 環境問題への思い \*

現在、環境配慮の必要性が社会に徐々に浸透してきていますが、環境配慮は企業の事業コスト増大や経済活動の障害となる負の側面も未だ抱えています。しかしながら、今後はより一層、環境問題に対する取り組みが社会へ利益をもたらし、生活を豊かにする大きな役割を果たすと信じています。

## ■ 就活を通じた成功談・失敗談

- ✓ 様々な企業のインターンや選考に参加することで、論理的に話すことを意識できるようになった。
- ✓ 今までの人生を振り返り、自分の価値観や考えを確認できた。

- ✓ いくつかの企業で、インターンに参加しなかったため、本選考で門前払いになった。
- ✓ インターンにラフな格好で行くと、他の人は皆リクルートスーツを着ていた。

## ■ 環境省を志望する方へ

面接では、自分の言葉で自分の意見を伝えることが大切だと思います。

環境省だからこれを言わないといけないということではなく、

「自分のやりたいことが環境省の取り組みにどう結びつくのか」

「国家公務員あるいは環境省職員となった時に、自身の経験や資質がどう生かされるか」

私はこのようなことを考えて面接に臨んでいました。

正直なところ、私のどの部分が評価されたのかは今もはっきり分かっておりません。就職活動は相手との相性だと割り切って、ぜひ挑戦してみてください。

## Travel



鹿児島にある霧島錦江湾国立公園内にある大浪池という火口湖の近くの看板です。私は理工系なので国立公園の業務に関わることはあまりないと思いますが、環境省という文字に親近感が湧きました。

# やきなす(院卒・女・24歳)

## ■ プロフィール

試験  
工学

大学所在地・学科・専攻  
東京都・工学系研究科・  
都市工学専攻

研究  
水環境中の薬剤耐性  
遺伝子の動態評価

部活・サークル  
国際交流

併願進路(民間など)  
シンクタンク

併願進路(公務員)  
厚生労働省

環境省で興味のある仕事  
環境基準に  
関わる仕事

趣味・好きなもの  
アデリーペンギン

座右の銘  
なんくるないさあ

## ■ 就活スケジュール

民間就活

公務員就活

大学

1年

漠然と公務員になりたいと思う。

2年

特に就職のことは考えず過ごす。

3年

院進のつもりではあったが学内の就職説明会に数回足を運ぶ。

4年

● 9月 院試、外部の大学院入学を決める。

大学院

1年

● 5-8月 学内外の説明会に行ったり、シンクタンクでのアルバイトを経験する。  
先輩の経験を伺ううちに、民間よりも環境省への志望が高まる。

2年

★ 7月 官庁訪問。環境省内々定。

★ 8月 国家総合職試験合格

## Hobby



カメラの腕を上げたいと思い続けて早3年。

## ■ 志望動機

小さい頃から生き物や環境に興味があり(中高は生物部でした)、大学でも自分の興味があることを学びたいと思っていました。学部は化学系に所属していたので講義が環境一色ではなかったですが、化学物質という切り口から環境分野に触れることが出来ました。後に、自分の希望通りの環境工学などをテーマに掲げた研究室に配属されたので、さらに環境分野について学び、卒論では大気中の化学物質を研究しました。その際、環境基準を調べるなど環境省のHPを訪れることも多く、環境に関する様々な基準があることを知るうちに基準を作る立場というものにとっても興味を持ちました。

より生物に関わる環境の研究がしたかったこともあり、外部の大学院に入学しましたが、研究のフィールドも対象も変わった(大気/化学物質→水/遺伝子)ことで自分の視野が広がったように感じます。同時に、一つのフィールドに関わらず様々な経験ができる環境省の仕事にますます魅力を感じ第一志望になりました。

## ■ 就活を通じた成功談・失敗談

アルバイトで初対面の人と話す機会が多かったので、就活の面接で緊張することがほとんどなかったです。

まともにインターンに行けなかったのも、安心材料を作るために行っていた民間就活がうまくいかず、逆に不安材料になってしまいました。

## ■ 環境省を志望する方へ

環境省に限らず言える話ですが、行っている政策などいろいろなものに目を通してみると自分なりに惹かれるものがあると思います。たとえ、ニュースで大々的に取り上げられていないものでも、いかにそれが重要だったり魅力的なのか、自分がどう関わる事が出来るかを考えたり職員の方々とお話ししたりするうちに、さらに自分の考えを強く持てるようになってくると思います。

より自分を磨ける絶好の機会を逃さず、頑張ってください！

## Research



色々な川で採水しました。時にはバケツを引き上げるのに一苦勞…

# よんち(大卒・男・24歳)

## ■ プロフィール

試験 工学	大学所在地・学科・専攻 大阪府・工学研究科・ 環境エネルギー工学専攻	研究 ノニルフェノール及びノニル フェノールエトキシレートの 有害性評価値における費用対効果
部活・サークル 準硬式野球部	併願進路(民間など) インフラ	併願進路(公務員) 経済産業省
環境省で興味のある仕事 産業以外の廃棄物関連・ 規制の見直し	趣味・好きなもの 野球観戦	座右の銘 一心懸命・ 過信は慢心

## ■ 就活スケジュール

民間就活

公務員就活

大学  
1年

3年

4年

大学院  
1年

大学選びの時点から環境問題にはかなり関心があり、既にこの頃から省庁志望はあったので、環境関連の学科に進学。とはいえすぐには特に行動せず、部活やバイトに打ち込んでいた。

12月ごろ 授業で省庁の説明会のアナウンスを聞きはじめて説明会に参加。

8月 大学院入試

9月 経済産業省のインターンに参加。これ以降、関西での政策説明会には積極的に参加。魅力を感じた半面、環境以外の分野への関心がどうしてもピンとこず、やはり自分の軸は環境からずらしたくないと感じるように。

12月 環境省の説明会に初めて参加。環境省には以前から関心はあったが関西での機会は多くはなかったので、なかなか参加できなかったのがありがたい機会だった。

2月 理工系は早めに試験に合格しておく、春官庁訪問があると聞き、試験勉強を始める。

6月 民間のサマーインターンへの応募。この頃は修士2年での就活を見据えていて、保険として民間も考えていた。

6月 事前面談会。この段階では修士2年でのチャレンジと考えていた。

★ 7月 官庁訪問。この段階では内々定は得られず。

★ 8月 国家総合職試験合格。このタイミングで9月に再面接の機会をいただく。

9月 ガス会社などのインターンに参加。

★ 9月 面接。環境省内々定

## Sports



小学2年から大学まで野球一筋でした。

## ■ 志望動機

自分が環境問題について考えだしたのは中学～高校生くらいの時期でした。2020年の今でこそSDGsが日々の生活に浸透してきたり、テレビのCMでも環境問題を取り上げられることが増えていますが、当時は、環境問題への世間の温度感はそのままで高くなかったと思います。また、当時の自分は「仕事として環境問題へアプローチしたいと考える人は希少だ」と考えており、それならば自分が牽引していきたい、という思いが根幹にありました。

しかし、これを民間で行うとなると、例えばメーカーであれば、環境に良い製品を作ったとしても、その製品を購入した所にしか影響を与えられず、インフラであれば、クリーンな電力やガスを供給しても、一部の地域にしか影響を与えられず、環境問題の根本的な解決に貢献することはできないと考えていました。

環境省は、日本国内はもちろん、国際条約を通して世界全体に働きかけることが出来る組織であると考え、自分のやりたいことに最もマッチしている場所だと思い、志望しました。

## ■ 就活を通じた成功談・失敗談

- ✓ 早めに動いておいてよかった。
- ✓ 使えるコミュニティを最大限活用した。
- ✓ コロナによってオンラインが増えたことにより、対面よりリラックスして臨めた。

- ✓ 修士1年で官庁訪問に参加していたが、なぜ通常より1年早く就活をやっているのかを明確に説明できなかった。
- ✓ 自分の関心がない分野について情報収集をあまりしなかったため、予想外の質問への対応力がなかった。

## ■ 環境省を志望する方へ

私が就活を通して感じたことですが、環境省の職員の方は、オープンに接していただけるだけでなく、とても人当たりが良い方が多い印象です。

今、環境省に興味を持っているのであれば、まず行動してみて、積極的にコンタクトを取っててください。自分は将来何をしたいか、それは環境省の軸にマッチしているか、を理解する近道になるだけでなく、それらを整理することで官庁訪問にもきっと役立つと思います。

今読んでいただいているみなさんと一緒に働けるよう、私自身もお手伝いできることがあれば、ぜひご協力させていただきます！

## Favorite



ラーメンが大好きなので、美味しいお店を巡ってます。

# ラベンダー(院卒・女・23歳)

## ■ プロフィール

試験  
工学

大学所在地・学科・専攻  
東京都・工学系研究科・  
建築学専攻

研究  
再生可能エネルギー導入による地域  
冷暖房システムの省エネルギー効果

部活・サークル  
応援部

併願進路(民間など)  
シンクタンク・進学

併願進路(公務員)  
なし

環境省で興味のある仕事  
地産地消のエネル  
ギーシステム

趣味・好きなもの  
合唱・ピアノ・川

座右の銘  
長所を伸ばす

## ■ 就活スケジュール

民間就活

公務員就活

大学  
4年

● 4月 建築環境分野の研究室に入り、省エネルギーに関わる研究を始める。

大学院  
1年

● 4月 公務員試験をM1でも受けられることを知り、申し込む。

★ 6月 国家総合職試験合格

● 8月 シンクタンク・ゼネコン等のインターンに行く。

● 8月 経済産業省のインターンに行く。公務員には興味を持ったが、経済産業省は少し違う気がする。

● 9月 環境省の説明会に行く。

● 10月 民間就活を進める。

● 12月 民間就活終了。

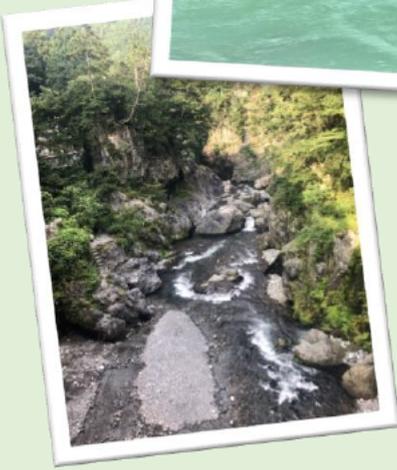
2年

● 2月 環境省のインターンに行く。公務員なら環境省志望にすると決める。

● 5月 他の進路と迷うも、色々な方の話を聞き、環境省を第一志望とする。

★ 6月 環境省内々定

## Hobby



川を眺めるのが好きです。

## ■ 志望動機

気候変動による異常気象の増加に危機感を持っており、**環境問題の解決に貢献したい**という思いがありました。また、普段大学院で研究をする中で、環境問題解決のための技術等を世の中に普及させるためには、政策で後押しする必要があると感じることが多くあり、**政策に関わることができる**環境省を志望しました。

大学院での研究は省エネルギーに関することで、省庁でいうと経済産業省の資源エネルギー庁の分野になるため、最初は経済産業省のインターンに参加したり職員の方のお話を聞いたりしていました。しかし、私がエネルギーに関心があるのはあくまでも環境問題解決のためのひとつの手段だからであり、**根本的には環境問題に関わりたい**と思っていることに改めて気づいたので、その後は環境省志望になりました。

## ■ 就活を通じた成功談・失敗談

民間就活を先にしておくことで、気持ちに余裕を持って、官庁訪問に臨むことができました。また、M1やB3のうちに公務員試験を受けておくのも、余裕を持てるのでおすすめです！

当時は十分見ていたつもりだったのですが、今思うと、他の省庁ももっと見ておけばよかったと思いました。そうすれば、環境省の立場や他省庁との違いがより深く理解できたと思います。

## ■ 環境省を志望する方へ

自分が所属する研究室や専攻が環境とあまり関係がない場合、環境省を志望することに不安になる人もいるかもしれません。私も、周りは建設業界に進む人が多いので、本当にこの進路で良いのか不安に思ったこともありますが、**環境問題を解決したい**という思いがあれば**環境省で活躍できる**と思います！周りを気にしすぎずに自分のやりたいことを考えてみてください！

## Club



大学の学部4年間は、応援部でした！

# 親知らず(院卒・男・24歳)

## ■ プロフィール

試験  
工学

大学所在地・学科・専攻  
大阪府・工学研究科・  
環境・エネルギー工学専攻

研究  
建築物解体に伴うアスベスト飛散  
による健康リスク評価

部活・サークル  
環境サークル・  
バレーボール

併願進路（民間など）  
IT (Sler\*)・  
政府系金融機関

併願進路（公務員）  
経済産業省

環境省で興味のある仕事  
持続可能な社会の実現

趣味・好きなもの  
カラオケ・ラジオ・  
映画・お笑い

座右の銘  
忙中有閑

\* Sler = システムインテグレーター

## ■ 就活スケジュール

民間就活

公務員就活

大学

1年  
2年  
3年  
4年

環境教育がやりたくて環境サークルに。就活に役立つかもという下心もあった。将来のことは考えず大学生活満喫。  
大学院に行くつもりだったので、就活はまだ先だと大学生活満喫。  
研究室に配属され、先輩の影響で国家公務員に興味を持つ。

大学院

1年

● 6月 公務員試験が終わりインターンを調べ始めるが、締め切り済みが多く出遅れた感。

★ 6月 **国家総合職試験に合格していたとわかる。落ちたと思って対策しておらず、官庁訪問不参加。**

● 8月 経産省、IT系のインターンに参加。環境省スマートライアルは落ちた。

● 11月 ベンチャー企業のインターンに参加。合わないと感じた。

2年

● 4、5月 民間企業の面接。本命は国家公務員だったので数社しか出さなかった。全滅。

★ 6月 **第1志望経産省、第2志望環境省で官庁訪問に臨んだが、官庁訪問を通して職員さんの話を聞くうちにどんどん環境省に惹かれていき、志望度が逆転。環境省内々定。**

## Sports



初めてのパラグライダー。試しに色々やってみるのが好き。

## ■ 就活を通じた成功談・失敗談

- ✓ ITから銀行、ベンチャーから大企業まで幅広く見た上で環境省がいいと決断できたこと。
- ✓ 人生の目的や、仕事を通してどうなりたいかを考える貴重な機会になった。

- ✓ 民間企業から内定を貰えなかったこと。自分の強みのアピールや熱意が足りなかったことが原因だと思う。
- ✓ 振り返りが甘かった。インターン等参加するだけじゃコスパが悪い。

## ■ 環境省を志望する方へ

環境省一本だという方も、他の省庁や民間企業も調べてみることをお勧めします。そうすることで環境省を相対的に見ることができ、志望理由がより説得力あるものになったり、自己分析がより深まったりすると思います。その結果環境省が本命でなくなったとしても、それはそれで成功だと思います。自分に合った就職先を見つけ出し、無事内定を貰えることを願っています。

## ■ 志望動機

なぜ国家公務員か？

社会課題に正面から取り組めるから。民間企業だと利益追求が最優先であるが、国家公務員なら社会課題の解決に専念できると思った。そして、国全体を視野に入れ、中長期的に全体最適を目指す仕事をしたいと思ったから。

なぜ環境省か？

持続可能な社会を実現するためには環境問題の解決は必要不可欠であり、環境を軸とした仕事がしたいと思ったから。大学で現在の社会システムの限界を学び、持続可能な社会に変えていく必要性を感じたことがきっかけ。そして、環境省であれば様々なステークホルダーを巻き込みながら総合的に環境問題に取り組むことができ、環境問題を根本的に解決することができると思ったから。

決め手は？

最後まで経済産業省と迷ったが、それぞれの省の軸の違いを考えたときに、環境省の方が自分に合っていると感じたから。また、職員さんの人柄や、環境省の風通しの良さや未来志向といった雰囲気も魅力的だった。

## Favorite



プレゼントで貰った高めのウイスキー。美味しいお酒の味が分かる男になりたい。

# くつかんちゃん(院卒・男・26歳)

## ■ プロフィール

試験 化学・生物・薬学	大学所在地・学科・専攻 東京都・農学生命科学研究科・ 生物材料科学専攻	研究 キノコ由来の 木質分解酵素
部活・サークル 演劇	併願進路(民間など) 化学メーカー	併願進路(公務員) 特許庁・ 厚生労働省
環境省で興味のある仕事 脱炭素社会の構築	趣味・好きなもの 読書・劇・ペット	座右の銘 有為転変

## ■ 就活スケジュール

民間就活

公務員就活

大学	
1年	上京、慣れない生活に苦勞する。
2年	
2年 (2回目)	● 4月 サークル活動に熱中しすぎて留年する。
	● 9月 一番興味のある学科へ進学することに成功。生化学を用いた脱炭素技術について見識を深める中で、環境分野への就職を希望するようになる。
3年 4年	研究室で主にウェット系の実験に従事する。専門知識をもっと身に付けたく、大学院への進学を選択。
大学院	
1年	専門分野からメーカーへの就職を中心に考えるが、あまり就活動機が固まらない。
2年	★ 6月 国家総合職試験合格
	● 7月 官庁訪問に失敗する(このときは環境省は受けていない)。準備がまったく足りていなかった。
2年 (2回目)	● 4月 自己分析をもう一度するうちに環境省への志望動機が高まる。
	★ 6月 環境省内々定

## Pet



うちで飼ってる亀。名前は「ぐりこ」。就活はなんだかんだ大変なので癒しは大事です。

## ■ 志望動機

子供の頃から気候変動問題に強い関心を持っており、将来はそうした問題を解決する仕事に就きたいと考えていました。小さい頃、溶けて小さくなった流氷の上で立ち往生するシロクマの映像を見たり、地球温暖化でこのままでは地球に人が住めなくなるといったセンセーショナルな情報に触れたりしたのがきっかけです。環境問題を解決するには科学的なアプローチが最も大切であると思い、大学ではカーボンニュートラルな社会を実現するためのバイオリファイナリー技術を専攻する研究室を志望しました。

就活始めた頃の頃は環境省は志望の一つでしかなく、研究職と並行して就職先を考えていましたが、自己分析を進めたり、説明会に行ったりするにつれて環境省へ強く惹かれるようになりました。大学の演劇サークルで仲間と共に作品を作りあげた経験は協働力の求められる行政の場でより活かされるだろうと考えたこと、また、環境省の説明会で感じた、環境を守りながら繁栄していく新たな社会を作ろうとするフレッシュさと気概にあふれた雰囲気が決め手でした。

## ■ 就活を通じた成功談・失敗談

ふとしたときに友達と社会問題について話し合っていたことがあるのですが、まさにその質問が環境省の最終面接で出され、バッチリ回答することができました。普段から問題意識を持つことが大事だと実感しました。

自己分析しすぎて酷く悲観的になっていた時期がありました。人によっては自己分析でつい欠点ばかり掘り起こしてしまうかもしれません。それが自分のすべてと思い込まないようにすることが大切です。

## ■ 環境省を志望する方へ

「なぜ環境なのか？」という問いへの答えはマストです。きっとこの冊子を読んでいる人はどこか環境に惹かれるとっかかりが自分の中にあるはずなので、それを言葉にしてみるといいと思います。また、「なぜ公務員、特に中央省庁なのか？」という問いへの答えも大事です。その答えはむしろ、環境に関わる他の業種や地方公務員の仕事を調べ、それらとの比較で見つかりやすいと思います。

私は今内定式を経て先輩や同期と会ったばかりですが、働くのが今から楽しみなくらい皆面白くて優しい人たちばかりです。この冊子や過去版 ([http://www.env.go.jp/guide/saiyo/cat\\_g2/from\\_pe/](http://www.env.go.jp/guide/saiyo/cat_g2/from_pe/)) で環境省の雰囲気を感じ取ってもらえたら嬉しいです。

## Hobby



登山が好きです（写真左に写ってるのが私）。自然が好きなのは志望理由に絡めてみるのもいいかも。

# ゆでだこ(院卒・男・23歳)

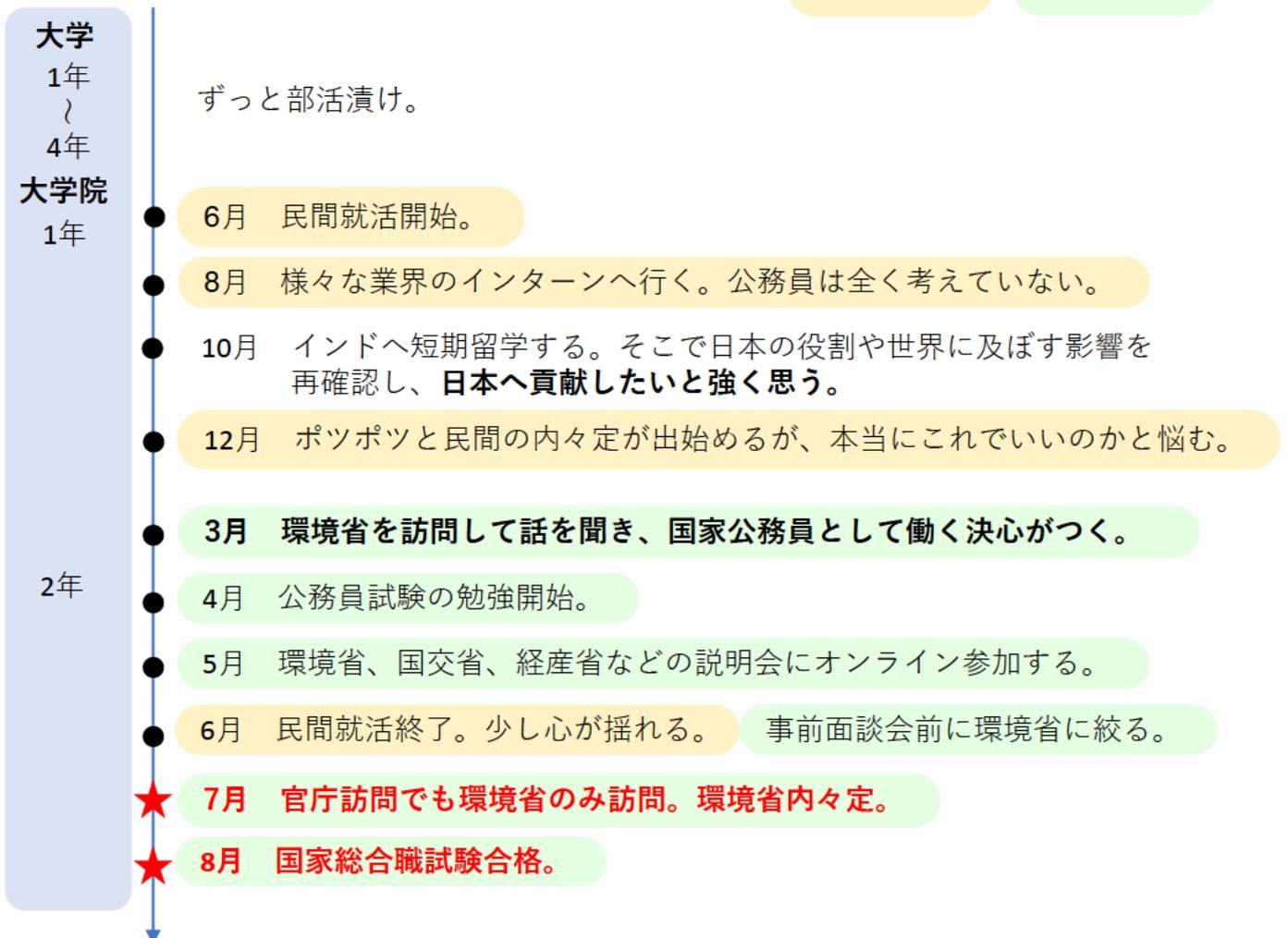
## ■ プロフィール

試験 工学	大学所在地・学科・専攻 北海道・工学院・ 環境創生工学専攻	研究 下水処理設備における バクテリオファージの効用
部活・サークル 陸上競技部	併願進路(民間など) 政策金融・コンサル・ シンクタンク・メーカー	併願進路(公務員) なし
環境省で興味のある仕事 気候変動・再エネ・ 地域循環共生圏	趣味・好きなもの コーヒー・サイクリング・ プロ野球	座右の銘 なんとかなる・ 死にはしない

## ■ 就活スケジュール

民間就活

公務員就活



## Travel



短期留学で訪れたインドは何もかもが新鮮で、とても良い経験になりました。

## ■ 志望動機

就活を始めたころ、公務員は全く考えておらず、民間のインターンなどに積極的に参加していました。しかし、インドの大学へ2カ月の短期留学をした際、現地で日本をはじめとする先進国をお手本のようにし、国を挙げてそれらに追いつこうとする姿を見て、課題先進国である日本を改善することで世界にも大きな影響を与えられるのではないかと、そして自分も国に貢献したいと思うようになり、国家公務員を意識し始めました。また、改めて自分の人生を振り返り自己分析をしたところ、大学で専攻している環境問題に仕事でもやはり携わりたいという想いが強くなり環境省を目指すようになりました。民間は、政策や金融という側面から環境問題と関われるシンクタンクや政策金融を志望していました。再エネという観点で経済産業省なども考えましたが、供給者目線よりも、**需要者目線に立つ環境省の考え方のほうが自身には合っている**と思ったこと、また、環境問題に携われる頻度などから最終的に決めました。

## ■ 就活を通じた成功談・失敗談

- ✓ 幅広い業界のインターンや説明会に参加したため民間ではなく公務員になりたい理由をしっかりと話せた。
- ✓ 徹底的に自己分析をし、偽りなしの志望動機をもって就活に臨めた。

- ✓ 公務員を考えたのがギリギリすぎて、勉強で非常に苦労した。
- ✓ 省庁の説明会を広く参加できなかった。

## ■ 環境省を志望する方へ

新卒・既卒に関わらず、就職活動は自分の人生を大きく方向付ける重要イベントです！結論ありきではなく、自身の人生としっかり向き合っ  
て決断してほしいです。ぜひ世の中にあるたくさん  
さんの仕事と、自分自身が本当にやりたいことを照らし合  
わせて結論を出してください！

## Hobby



休日はサイクリングに行ったりします。就活でもリフレッシュは大切ですね！